

1963年にスウェーデンで創業したBetsson Groupは、大手オンラインゲーム企業です。2022年度の収益は7億7,720万ユーロでした。betsson.com、betsafe.com、rizk.com、nordicbet.comといったブランドを運営しています。ビジョンとして、21の地域で20以上のブランドから構成される幅広いポートフォリオを通じて業界最高レベルのオンライン顧客体験を提供することを掲げています。強力なオンライン事業を展開すれば、幅広いオーディエンスにリーチして惹き付けることができ、お客様はBetssonの製品やサービスを利用しやすくなります。



CSCは、強力で幅広いドメインポートフォリオの安全確保にBetssonが集中できるようにサポートしてくれます。おかげで、当社と似た紛らわしいドメイン名を他者に使用されるのを防ぎ、当社のブランドと評判を守ることができます。

CSCは、Betsson GroupのマーケティングテックマネージャーであるStephen Attard氏にお話を伺いました。同氏は、様々な部門の責任者をまとめ、組織の目標達成に役立つ技術ソリューションを特定し導入する役目を負っています。また、Betsson Groupのドメインポートフォリオの管理と、ブランド保護関連の問い合わせのサポートも担当しています。

Betsson社にとって、オンライン事業はどのくらい重要ですか？

エンターテインメント事業を60年にわたって展開しているBetssonは、伝統的なスロットマシンからグローバルなオンラインゲーム事業への進化に成功しています。当社のビジョンは、21の地域で20以上のブランドから構成される多様なポートフォリオを通じて、業界最高レベルのオンライン顧客体験を提供することです。強力なオンライン事業を展開すれば、幅広いオーディエンスにリーチして惹き付けることができ、お客様はBetssonの製品やサービスを利用しやすくなります。

当社のすべての活動はお客様が中心であり、お客様の期待に応えるだけでなく、期待を超えることを目標にしています。そのため、世界クラスのオンラインカジノゲームやスポーツベッティングを幅広く提供して、いつでもどこでもプレイヤーが利用できるようにすることが、当社にとって極めて重要なのです。

多くの企業と同様に、Betsson Groupもドメインポートフォリオの保護に力を入れています。貴社が現在直面している課題や最大のサイバー脅威は何ですか？

オンラインで事業展開をしている多くの他社と同じ様に、Betsson Groupも様々な課題や潜在的なサイバー脅威に直面しています。サイバーセキュリティや詐欺に対する懸念のほか、サイバースクワッティングに関する問題があります。これは、悪意のある人物が特定のドメイン名で登録、販売、トラフィックのリダイレクトなどを行ってBetssonという名前から利益を得ようとしたり、商標やサービスマークを使って人々を混乱させて判断を誤らせたりする行為です。

Betsson Groupは、このような潜在的な課題や脅威に対して積極的に取り組んでいます。ドメインポートフォリオを保護するだけではありません。Betsson Groupとそのブランドは、情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) の導入に関する国際基準、ISO27001:2013 認証も取得しています。



このような課題や脅威の克服のために CSC はどのように役立っていますか？

CSC は、強力な幅広いドメインポートフォリオの安全確保に Betsson が集中できるようサポートしてくれます。おかげで、当社と似た紛らわしいドメイン名を他者に使用されるのを防ぎ、当社のブランドと評判を守ることができます。

CSC は、オンラインサービスを必要に応じて拡張したり、リダイレクトしたりする柔軟性も実現してくれます。たとえば、関連する一連のドメイン名を所有している企業が、自社ウェブサイトで注目される内容を変更したい、もしくは新しい製品やサービスを売り出したいとなった場合、あるドメインから別のドメインにトラフィックをリダイレクトできます。

また、CSC のブランド保護サービスとテイクダウンサービスは Betsson の知的財産の保護に役立ち、商標や著作権などの IP 資産の不正使用を防いでいます。

貴社が直面していた、または直面しているブランドの問題には、どのようなものがありますか？

Betsson は複数の市場で多様なブランドポートフォリオを展開しているため、知的財産の課題やコンプライアンスの問題に直面することがあります。

当社にとって重要なのは、ブランドと評判を積極的に管理すること、そして直面する可能性のあるあらゆる問題に対処する戦略を用意しておくことです。これにより、お客様の信頼を保つことができます。

CSC を採用して、ブランド侵害の管理方法はどのように変化されましたか？ また、日常業務全般はどのように改善されましたか？

CSC は、潜在的なブランド侵害の管理を支援し、Betsson の知的財産権を保護してくれます。

侵害モニタリング: CSC は、インターネットやソーシャルチャネルを定期的にチェックし、Betsson の商標や著作物といった IP 資産の不正使用の特定をサポートしてくれます。

対応策の実施: 侵害が特定された場合は、その行為を止めるために CSC が対応措置を講じてくれます。たとえば、停止通告書の送付、関連組織の告訴、テイクダウンなどです。

また、CSC のブランド侵害チームが、状況に応じて失ったトラフィックをサイバー犯罪者から取り戻し、会社のブランドや評判を守ってくれることもあります。

専任のカスタマーサービスチームの働きはいかがですか？

Betsson Group は 20 ブランド以上に及ぶ大規模なドメインポートフォリオを管理する必要があるため、ドメイン管理サービス、ブランド保護サービス、侵害サービスのエキスパートで構成された CSC の専任チームにはほぼ毎日協力してもらっています。CSC のカスタマーサービスは、親切で、いつでも利用できます。当社をすぐにサポートしてくれる態勢が常に整っています。

他社にも CSC を勧めますか？

はい。当社にとって CSC は信頼できるパートナーです。解決策を迅速に提示して、いつも支援してくれます。